

みずほCustomer Desk Report 2023/06/19 号 (As of 2023/06/16)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	140.32
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	140.27	1.0947	153.50	1.2793	0.6879
SYD-NY High	141.91	1.0970	155.20	1.2849	0.6900
SYD-NY Low	139.85	1.0918	153.12	1.2771	0.6856
NY 5:00 PM	141.88	1.0944	155.20	1.2822	0.6876
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,299.12	▲ 108.94	日本2年債	▲0.0700%	0.0000%
NASDAQ	13,689.57	▲ 93.25	日本10年債	0.4000%	▲0.0200%
S&P	4,409.59	▲ 16.25	米国2年債	4.7195%	0.0713%
日経平均	33,706.08	220.59	米国5年債	3.9855%	0.0730%
TOPIX	2,300.36	6.39	米国10年債	3.7653%	0.0468%
シカゴ日経先物	33,750.00	205.00	独10年債	2.4590%	▲0.0380%
ロンドンFT	7,642.72	14.46	英10年債	4.4055%	0.0310%
DAX	16,357.63	67.51	豪10年債	4.0090%	▲0.0240%
ハンセン指数	20,040.37	211.45	USDJPY 1M Vol	8.75%	▲0.62%
上海総合	3,273.33	20.36	USDJPY 3M Vol	9.08%	▲0.18%
NY金	1,971.20	0.50	USDJPY 6M Vol	9.36%	▲0.04%
WTI	71.93	1.12	USDJPY 1M 25RR	▲0.62%	Yen Call Over
CRB指数	270.91	3.99	EURJPY 3M Vol	8.62%	▲0.13%
ドルインデックス	102.24	0.13	EURJPY 6M Vol	9.00%	▲0.08%

東京	東京時間のドル円は140.27レベルでオープン。仲値後には139.85まで下落する場面があったが、日銀金融政策決定会合にて現状維持が発表されると円売りで反応。140円台後半まで急伸するも勢い続かず小反落。午後には日経平均株価がプラスに転じる中、ドル円もじりじりと上昇し140.80を付ける。その後も高値圏でもみ合い140.70レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	欧州市場のドル円は140.70レベルでオープン。朝方つけた140.66が欧州時間の安値に、その後は堅調な推移となり、141.40の高値まで緩やかに上伸。140.97レベルで北米市場へ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は140円台前半でスタート。東京時間では、日銀金融政策決定会合の結果が発表され、現行の金融緩和と政策維持との内容から、円売りが優勢となり、141円台半ばまで上昇。円売り一巡後、利益確定の売りに上値を抑えられ、140.97レベルでNYオープン。朝方にはバーキン・リッチモンド連銀総裁が「データがインフレ減速を示さなければ追加措置に異存ない」の発言が利上げ期待を寄せ、再び141円台半ばに戻す。しかし、続いて発表された米6月ミシガン大学消費者マインド(速報値)は予想を上回るも、1年、5-10年期待インフレ率共に予想を下回り、売りで反応し140.91まで下落。売一巡後は、米金利が再度上昇した事を背景に、141円台後半まで反発する。午後141円台後半での底堅い推移が続き、終盤では年初来高値の141.91まで更新し、141.88レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.09台半ばでスタート。1.0950台付近での狭い動きが続き、1.0961レベルでNYオープン。朝方は先述の米経済指標の結果を受け、ドル売り優勢の中1.0970まで値を上げるも、その後ドルが買い戻され失速し、1.0918まで下落する。午後は小幅反発し、1.09台半ばでの横ばいでの推移が続く。米国の3連休を控え、静かな値動きとなり、その後1.0944でクローズ。

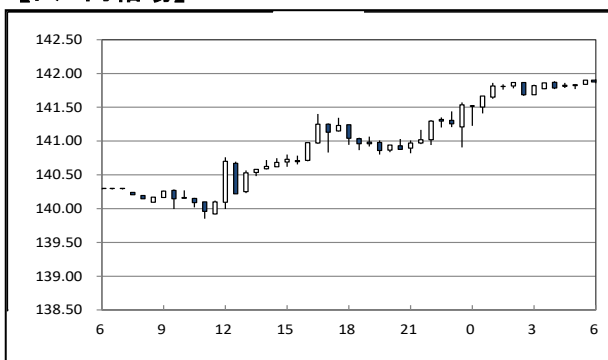
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月16日	-	日	日銀金融政策決定会合	-
	18:00	欧	CPI・確報(前年比/前月比)	5月 6.1%/0%
	18:00	欧	コアCPI・確報	5月 5.3%
	23:00	米	ミシガン大学消費者マインド・速報	6月 63.9

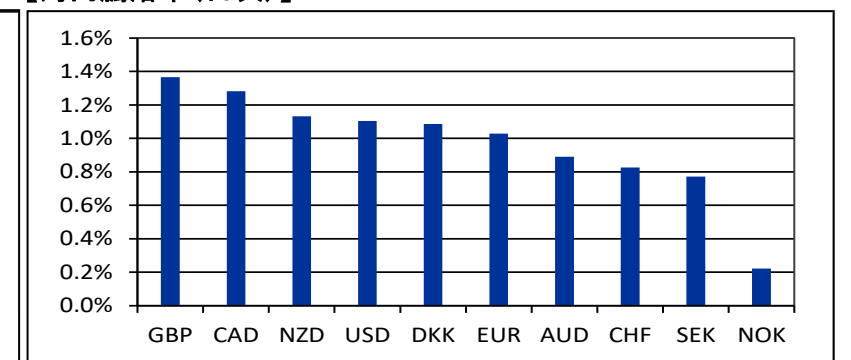
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	140.80-142.50	1.0850-1.1060	154.00-156.00

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日の日銀会合では現状維持が発表された。事前予想通りの内容ではあったが、ドル/円は一旦上昇し年初来高値を更新、昨年11月以来となる141円台まで上伸した。その後はNY市場3連休を控え利益確定の売りが優勢となると思われたが、北米時間後半は米金利上昇を眺めながら141.91まで更に上値を伸ばした。

本日のドル円は上値の重い展開を予想。直近3週間のドル/円は139円を中心とし、下では買われ、上では売られるというボックス相場が続いてきた。年初来高値を更新してきたことから、本邦当局から円安けん制の可能性も気になる。NY休場であることを勘案しても基本は下目線で想定しておきたい。逆にクロス円上昇に引っ張られるような展開で142円台に乗せることがあれば、11/21・22につけた142.25や心理的節目の142.50が一旦の上値目途になるのでは。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 田川・田川